

平成 22 年 6 月 28 日

各 位

会 社 名 黒川木徳ファンシャルホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 間瀬 博行
(コード 8737 大証第2部)
問合せ先 執行役員管理本部長兼IR・広報部長兼財務部長 川中 雅浩
(TEL 03-6821-0606)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であります株式会社クレゾー及びトランスパシフィック・アドバイザーズ株式会社について、支配株主等に関する事項は以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

（平成 22 年 3 月 31 日現在）

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
（株）クレゾー	親会社	78.50	—	78.50	なし
トランスパシフィック・アドバイザーズ株式会社	親会社	—	67.73	67.73	なし

（注）トランスパシフィック・アドバイザーズ株式会社は、（株）クレゾーの議決権を 86.28% 所有しております、同社の親会社であります。

2. 親会社等のうち上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

名 称	理 由
トランスパシフィック・アドバイザーズ株式会社	（株）クレゾーは当社の議決権を 78.50% 所有し、トランスパシフィック・アドバイザーズ株式会社は（株）クレゾーの議決権 86.28% を所有する親会社であることにより、トランスパシフィック・アドバイザーズ株式会社は当社に与える影響が最も大きいと認識しております。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社との関係

株式会社クレゾー（以下「クレゾー」という。）は当社の議決権 78.50%を所有する親会社であり、トランスパシフィック・アドバイザーズ㈱（以下「TPA」という。）はクレゾーの議決権 86.28%を所有する親会社であるため、TPAは当社の議決権の 67.73%を間接所有する親会社であります。

当社は、TPAグループのファイナンス事業部門の一翼を担っておりますが、当社は自ら経営責任を負い、独立して事業経営を行っております。また、当社の事業運営における重要な意思決定については、親会社であるTPAと話し合い、またはTPAに対する報告を行っておりますが、当社の意思決定を妨げたり、拘束したりするものではなく、一定の独立性は確保されていると認識しております。

なお、人的関係につきましては、監査役加藤俊郎がクレゾーの監査役に就任しております。

（役員の兼務状況）

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
常勤監査役	加藤 俊郎	㈱クレゾー監査役	親会社の監査役を兼務しております、親会社と当社の監査について整合性をもたせるため。

4. 支配株主等との取引に関する事項

平成 22 年 5 月 14 日発表の「平成 22 年 3 月期 決算短信」の 41 ページに記載しております「関連当事者情報」をご参照ください。

5. 支配株主等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社と支配株主等との間での取引を行う場合においては、市場価格のある場合は市場価格を勘案し、市場価格が無い場合については、親会社グループ以外の会社との取引条件と同様の条件となることを基本とし、当社取締役会で決定しております。

6. 支配株主等の異動（見込み）について

平成 22 年 5 月 20 日付にて開示いたしましたプレスリリース「株式会社クレゾーとの吸収合併に係る吸収合併契約及び黒川木徳証券株式会社との株式交換に係る株式交換契約の締結並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動（見込み）に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、当社は、平成 22 年 10 月 1 日を効力発生日とする㈱クレゾーとの吸収合併及び、同日を効力発生日とし、吸収合併の効力発生をその効力発生の条件とした黒川木徳証券㈱との株式交換をそれぞれ実施することを決議し、吸収合併契約及び株式交換契約を、それぞれ締結しており、吸収合併及び株式交換の実施に伴い、親会社及び主要株主である筆頭株主の異動が発生する見込みがあります。

平成 22 年 10 月 1 日を効力発生日とする吸収合併及び株式交換が実施された場合、㈱クレゾー

一及びトランスパシフィック・アドバイザーズ㈱は当社の親会社に該当しなくなる見込みであります。

以 上